

法岩院だより

平成28年度号



「好きこそ、ものの上手なれ」

今年もお子さん、お孫さんにとって、うれしい「夏休み」がやってきます。花火大会、お祭り、海やプールなどに遊びに行ったり、どこかにご家族で出かけたりと楽しい事がたくさんあります。一応、申し上げますと、当山の施食会・お盆といった仏教行事もありますので、是非家族でお墓参りに出かけて下さい。

普段は登校、登園しているお子さん、お孫さんも「夏休み」などの長期休暇に入ると家に居る時間が増え、家族で過ごす時間も増えます。そんな時、一日中ダラダラして、宿題もせずにゲームばかりしている。接する機会が多くなれば、叱る、叱られる光景が増えてしまうのも当然です。

今回のタイトル『好きこそ、ものの上手なれ』こんな言葉を聞いたことがあると思います。どんなに親が勧めても、子供本人がそれを好きにならなければ、ものになるものは何ひとつありません。例えば、マンガです。年配の人には、マンガなんてつまらないもの、くだらないものと思っている人が、未だ多いと思います。でも、日本のマンガは、世界の最先端を行っているのをご存知ですか。その先駆けとなったのが、鉄腕アトムの作者手塚治虫先生です。

先生は子供の頃、いじめられっ子でした。毎日、泣かされて帰って来るわが子を見て、お母さんは、マンガを与えました。マンガの世界は、弱虫が、いじめっ子をギャフンと言わせる話がたくさんでできます。弱虫の彼は、マンガを愛し続け、いつしか自分で絵を描き、物語を作り始めたのです。クラスの皆がそれを読んでくれました。ところがある日、先生に見つかってしまったのです。「マンガなんてくだらないもの」と叱られる覚悟をしたところ、「もつと描けよ。そして下手でも、なんでもいいから考えていることをどんどん描けよ」と褒めてもらえたのです。

彼の夢は、どんどん膨らみました。そして、大阪大学の医学部に入った後でも、暇をみてはマンガを描き続けたのです。「先生って、お医者さんだったの」と思う人もいるでしょう。「勿体無い。医者になった方がよかっただろうに」という人もいるでしょう。しかし、彼はマンガの道を選んだのです。それはやっぱり、好きこそものの上手になれと言う言葉通りだった

のではないのでしょうか。

お釈迦様も実は王家の出身であり、永平寺の開祖である道元禪師様も貴族の出身です。どちらも自分自身が欲した仏への道を歩まれたのです。もし、お子さんやお孫さんが欲している道があるのであれば、それを見守り、尊重してあげ、それがなければ、「夏休み」という期間を十分に利用して、そんなところをお子さんといっしょに探ってみるのもいいのではないのでしょうか。いずれにせよ慈悲(思いやり)の心と言葉をもって接し、自分の信じられた道を進ませる。これも今からの子育てに大切なことではないのでしょうか。檀信徒の皆様の充実した日々をお祈り申し上げます。

合掌



★中峠下地区

伊藤 正順 氏



★中峠上二地区

海老原 節夫 氏



川村 満 氏

【新総代就任のご紹介】

本年より中峠上二、中峠下地区の総代さんが交代されましたので、ここで、ご紹介させていただきます。

お三方とも、ご多忙の中、快く引き受けて頂きまして、厚く御礼申し上げます。檀信徒の皆様におかれましても、これからもご協力の方、よろしくお願い致します。



せじきえ

【施食会法要のご案内】

日時

● 八月一日(月)

・ 午前 十時 法話 中野 東禅老師

・ 午前 十一時 法要(新盆の皆様のご供養)

・ 十一時三十分 (各家のご先祖様のご供養)

★施食法要は多くの僧侶をお招きし、各家のご先祖様方の供養の大法要です。普段の法事とはまた異なった雰囲気です。

この機会にぜひ、新盆以外の檀信徒の皆様にも、ご参拝頂きたく、心よりお待ち申しております。詳細は同封しました別紙をご覧ください。



施食会法要

【法岩院親睦旅行報告】

〽迦葉山弥勒寺と曹洞宗越後名刹の旅〽

平成二十七年 十月二十九〜三十日 一泊二日で、法岩院親睦旅行に行つて参りました。今回は「パワースポット巡り」が旅行のテーマ。一日目は迦葉山弥勒寺にて、参加者皆様の身体健全、心願成就を祈禱して頂き、越後温泉『ホテル双葉』に宿泊しました。二日目は越後のパワースポット、曹洞宗の寺院 雲洞庵を参拝しました。参加して頂きました皆様方、何か御利益は.....そして、お疲れ様でございました。



於 越後一の庵 雲洞庵(曹洞宗)

尚、次回は平成二十九年秋に親睦旅行を考えております。たくさんの方の参加を心よりお待ちしております。



【坐禅会 参加者募集】

当山では、本年より檀信徒の皆様方のご要望もあり、夜に坐禅会を始めました。すでに数名の方々の参加をいただいております。道元禅師様、瑩山禅師様の教えを学んでおります。興味のある方は遠慮なく、お問い合わせ下さい。
私達と静かな時間を過ごしませんか。

日時 毎月第三土曜日 午後八時〜九時

参加費 無料

(初めてのの方は十五分程前に(変更有))

※夜に行っております。

足に不安の方はイスを用意してあります。大切な事は坐禅に対する姿勢です。



【初詣祈禱 予告】

当山では毎年、一月二日 午後三時より新春大祈禱法要を厳修しております。本年も檀信徒様より寄贈されたおいしい野菜を使って、『法岩院特製のけんちん汁』を参拝された約八〇名の方々にご提供させて頂きました。来年も予定しておりますので、ぜひ正月も寺に足をお運び下さい。ご案内用紙は十一月下旬〜十二月上旬に発送させていただきます。
また普段からでも、御祈禱法要は受け付けております。七五三、初参り、合格祈願、厄除け、各種承ります。



1月2日 午後3時 新春大祈禱



初参り 七五三参り

発行	平成28年7月
編集者	祝融山 法岩院 住職 川村昌樹
住所	〒270-1121 我孫子市中峠 1561
電話	04-7188-1772(TEL) 04-7188-1786(FAX)